

バラを使った「ジュレ」開発

備後特産品研究会

「福山ばら祭」会場でも販売

地元の食材を生かした商品の開発を手掛けている備後特産品研究会(福山市御船町1-13-1 5・株中島商店内、中島基晴会長、電話084・922・4870、<http://nakatakuc.com>)はこのほど、市内のクレール洋菓子店「ウフ・ドウ・クレール」(藤田美恵子代表)と共同で福山の市花「ばら」を使った新商品「クリスタル・ローズ・ジュレ」の写真を開発、5月1日(金)から中島商店で販売する。



香り高い無農薬のバラの花びらを独自の製法で開発し、ジャムとゼリーとの中間的な食感が楽しめるのが特長。「朝露を含んだ花びらを、そのまま口

に含んだ様な、やさしい香りと味が楽しめる「中島会長」という。ジャムとしてビスケットやクッキーなど洋菓子のアクセントになるほか、30gの「ジュレ」に約100ccのお湯を注ぐと「ばら茶」にも使える。賞味期限は60日。要冷蔵。希望小売価格は1個(90g)600円。16(土)、17(日)の両日開かれる「福山ばら祭2009」の会場でも販売する。